

精神障害者地域生活支援  
とうきょう会議  
運営委員会 議事録

期日：2014年5月15日（木）

時間：19:00～22:15

場所：すぎなみ151

司会：鈴木 卓郎 記録：亀山 元

参加者：理事4名中 2名、監事2名中 1名、運営委員10名中 1名、  
センター部会 2名、事務局5名中 4名、会員 0名 計 10名

理事（出席者は氏名の前に○）							
○	鈴木 卓郎		金川 洋輔	○	近藤 淳		半田 佳子
監事							
	小見山 政男	○	佐藤 あゆみ				
運営委員							
	東 貴宏		今村 まゆら	○	斎藤 隆彦		佐藤 有紗
	佐野 澄子		瀬川 聖美		田中 直樹		西根 博貴
	蓮沼 和音		樋口 勝				
支援センター部会からの参加							
○	中居 克	○	高田 俊太郎				
事務局							
○	丹菊 敏貴	○	亀山 元	○	新堀 裕樹	○	三村 豊
	大倉 由利江		進藤 征寛				
会員の参加							

1. 項目：運営委員会メーリング・リスト

担当：事務局 丹菊敏貴

【要旨】

2014年度より広報部会の活動が停止することに伴い、鈴木邦彦さんから、運営委員会のメーリング・リストの登録を削除して欲しい旨依頼がありました。ご確認ください。

【検討の概要】

メーリング・リストのことからは外れるが、そもそも広報部会活動停止について、部会内で話し合いが行われたのかとの意見が出された。

これまで広報部会からセンター部会に対して、原稿依頼が来ていたが、これは今後無くなると考えてよいのか。暫くはTokyo Letterの発行については、事務局預かりとすることになっている。Tokyo Letterを今後どのように発行していくかは、別途検討の必要がある。など意見が出された。

【結論】

鈴木邦彦さんを運営委員会のメーリング・リストから削除することについては承認された。

## 2. 項目：新しい入会申込書書式の確認

担当：事務局 丹菊敏貴

### 【要旨】

法人になって以降、入会申込書の更新ができておりませんでした。

5月14日に、別紙の新しい入会申込書書式の案を、運営委員会メーリング・リストに配信いたしました。内容の確認をお願いいたします。

### 【検討の概要】

入会単位のところは法人格のない事業所・団体がわかりにくいのではないかと。との意見が出された。また、入会申込書に伴ってとうきょう会議のパンフレット作りを今年度内にできないか。近藤さんに打診することはどうか。

### 【結論】

入会単位のところの「法人格のない」を消し、個人、事業所・団体、法人と明記する。

所在地を住所に変更。参考までに所属のところは残しておく、所属に行政職を加えておく。

「ヘルパー」を「ヘルパー」に、自立訓練の前に「・」をつけておく。パンフレットは近藤さんが担当。下案は鈴木さんが担当することとなった。パンフレットは8月完成を目指し作業を進めることとなった。

---

## 3. 項目：退会届書式の確認

担当：事務局 丹菊敏貴

### 【要旨】

かねてより、退会届が未整備である点のご指摘がありました。

退会届の書式案を別紙の通り提案しますので、内容の検討をお願いいたします。

### 【結論】

提案の書式で了解された。HPに掲載されるよう手配する。

---

## 4. 項目：中部・多摩総合精神保健福祉センターのアウトリーチ支援事業及び短期宿泊事業終了の可能性と、東京都への対応について

担当：事務局 丹菊敏貴

### 【要旨】

ホステル廃止に代わり、アウトリーチ支援事業及び短期宿泊事業が実施されてきましたが、この事業は時限事業となっており、予定では2013年度末で終了することになっていたものが、都知事選の影響で、2014年度・2015年度の2年度延長された形になっています。

2015年度終了後、アウトリーチ支援事業及び短期宿泊事業が終了する可能性が高く、特に短期宿泊事業については、代替の公的事业が区市町村に整備されていないと思われることから、東京都に対して、何らかの働きかけが必要なのではないかと考えます。

ご検討をお願いいたします。

### 【検討の概要】

精神保健医療課に話に行ってから、検討していけばよいのではないかと。

精神保健医療課の色々な事業についても聞いてみるのも良いのではないかと。

### 【結論】

鈴木さん・金川さん・丹菊さんの三人で日程調整し精神保健医療課に話しに行く。

東京都とのやりとりについては総会の後に行うことにする。

5. 項目：2014 年度定時社員総会 議案書等書類の発送と、出欠確認票・委任状の回収状況について

担当： 事務局 丹菊敏貴

【要旨】

2014 年度定時社員総会の議案書等書類は、予定より遅れて 2014 年 5 月 8 日に、会員メーリング・リストで配信をし、5 月 14 日にメール便にて発送を行いました。

本日現在の出欠確認票・委任状の回収状況は次の通りです。

議決権総数：325 件

出席：22

欠席委任状：18

計：40（回収率 12%）

【検討の概要】

回収状況を見ながら、事務局の方で対応する。出席・欠席委任状が 163 件で過半数を超えるので、それを目指していく。

【結論】

5 月 22 日に事務局会で回収状況の確認をし、過半数を超えるよう対応していく。5 月 30 日に事務局会を開き、前日準備をしていく予定。

---

6. その他（各部会報告・連絡等）

◆相談支援従事者研修企画部会

◆東京都自立支援協議会

◆東部ブロック

◆スポーツ企画部会

瀬川さんより事務局に、バレーボールの強化チームの助成金を法人名義の通帳に入れることができるのかと質問が出された。

事務局より、専用口座を開設する旨説明があった。

◆広報部会

◆研修部会

◆調査部会

◆支援センター部会

◆都精民協担当

次回の都精民協

日時：2014 年 6 月 25 日（水）18:15～

場所：東京都社会福祉協議会会議室

内容：平成 25 年度活動報告、平成 26 年度活動計画、学習会のテーマ、加盟団体の活動報告等。

都精民協の対都要望の項目として、「とうきょう会議」からは、次の 2 点について提案することになった。

1. 精神保健福祉センターの「アウトリーチ支援事業」、中部及び多摩総合精神保健福祉センターの「アウトリーチ支援事業」、「短期宿泊事業」及び「一時入所事業」の継続について

2. 精神障害者地域移行体制整備支援事業の継続並びに強化について

◆事務局

◆その他

次回の運営委員会 6月30日(月) 19:00～ 場所:すぎなみ151  
以上